

事業番号	06 01 04	事業改善シート（令和3年度実施事業分） ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	地球温暖化適応策推進事業費	部局	環境部	課・室	環境政策課
		実施期間	H27 ～	E-mail	kankyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	8.再生可能エネルギー自給率				
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進				
	4-5 地球環境への貢献				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・信州・気候変動適応センターを設置し、気候変動の影響評価及び予測情報の提供を行うことにより、各主体における適応策の創出を促し、気候変動の影響による県民生活や自然環境等への被害を最小化あるいは回避する。 【これまでの取組】 ・平成26年度に、信州・気候変動適応プラットフォームを設置し、適応技術の開発、政策立案を促進する体制を整備 ・平成28年度に、信州・気候変動モニタリングネットワークを設置し、気候変動影響の観測、予測情報の提供を行う体制を整備 ・令和元年度に、気候変動適応法第13条に基づく信州・気候変動適応センターを設置				
	令和2年度点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> <tr> <td>・緩和策に比べて、適応策は認知度が低く、関心を高めるための機会や施策が必要。</td> <td>・今後、気候変動適応法に基づく地域気候変動適応計画を策定し、県民とのリスクコミュニケーションを強化していく。</td> </tr> </table>	課 題	今後の方向性	・緩和策に比べて、適応策は認知度が低く、関心を高めるための機会や施策が必要。
課 題	今後の方向性				
・緩和策に比べて、適応策は認知度が低く、関心を高めるための機会や施策が必要。	・今後、気候変動適応法に基づく地域気候変動適応計画を策定し、県民とのリスクコミュニケーションを強化していく。				

2 令和3年度事業内容

信州気候変動適応センター
 気候変動に関する情報の収集・分析・提供を行い、適応策の創出を支援

産・学・官連携で適応策を推進
 ・信州・気候変動モニタリングネットワークでは、環境保全研究所が中心となり、都市・山岳部の気象観測・データ収集及び気候変動予測・影響分析を実施

 ・信州・気候変動適応プラットフォームでは、適応技術（施策）の開発（立案）を促進するため、観測・分析結果の情報共有及び適応策に係る課題の検討を実施

信州気候変動適応センター

信州・気候変動モニタリングネットワーク

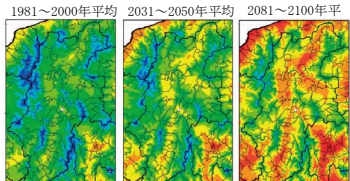

信州・気候変動適応プラットフォーム

気候変動情報共有

適応策創出支援

適応の創出

市町村
地域社会・市民
企業
など

長野県における年平均気温の将来予測シナリオ：RCP8.5
 着色期の高温による影響

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	気候変動を予測するための気象情報の収集地点数(累計)	173地点	364地点	→ 364地点	→ 364地点	予算額 当初予算 47,895 補正予算 -10,124 合計(A) 37,771 うち一般財源 0	0	35,349	要求 37,652 予算案 -	
2										
3										要求 3,947 予算案 -
4										
						決算額(B)	34,577			
						職員数(人)	6.0	16.0	16.0	
成果指標設定理由	影響評価を行うにあたり、気温、降水量などの気象情報の収集地点数は重要な要素であるため。目標値：必要な観測地点の収集が概ね完了したため、現状値を維持。									

事業番号	06 01 04	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	地球温暖化適応策推進事業費		部局	環境部	課・室	環境政策課	
細事業No.	細事業名		R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算		
1	地球温暖化適応策推進事業		47,895 千円	35,349 千円	要求 予算案	37,652 —	千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容（予定）				
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気候変動影響を把握 ・ 適応技術（施策）の開発（立案）を促進 	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気候変動影響の把握のため、信州・気候変動モニタリングネットワークにおいて都市・山岳部の気象観測・データ収集及び気候変動予測・影響分析を実施 ・ 信州・気候変動適応プラットフォームでは、適応技術（施策）の開発（立案）を促進するため、観測・分析結果の情報共有及び適応策に係る課題の検討を実施 				